

高石市まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和2年度評価

基本目標名	1. 子どもを産み育てやすい環境を整える		教育部・保健福祉部・政策推進部	
数値目標①				
出生数 平成30年度:414人 → 令和6年度:600人				
数値目標②				
20歳から39歳までの転出者数 平成30年度 1,100人 → 令和6年度 1,000人				
数値目標に関連する重要業績評価指標(KPI)達成率				
※色付け事業はコロナ影響あり	R2	最終目標 KPI	評価	
【妊娠・出産から子育て期における切れ目ない支援の充実】 支援の満足度 (総合戦略P16掲載)	97%	90%	5つのKPI事業のうち、4つが何かしらのコロナ禍の影響を受けた。周知機会の減少やアンケート回答数の減少、またウェルカムステーションの年間利用者数の減少などで、KPIに影響を与えたが、概ね達成しているものと考えられる。	
	$\frac{73}{75}$			
【結婚のための出会いの機会創出】 結婚につながる出会いの機会に関するイベント等への参加者数 (総合戦略P16掲載)	—	各年度 60人		
	—			
	60			
【子育てウェルカムステーション「HUGOOD(ハグッド)」の更なる活用】 市外の利用者が高石市に住みやすそうと感じた割合 (総合戦略P17掲載)	83%	80%		
	$\frac{50}{60}$			
【子育てウェルカムステーション「HUGOOD(ハグッド)」の更なる活用】 市内の利用者が高石市に住み続けたいと感じた割合 (総合戦略P17掲載)	128%	80%		
	$\frac{77}{60}$			
【放課後児童健全育成事業の充実】 放課後児童クラブ(あおぞら児童会)の待機児童数 (総合戦略P18掲載)	100%	0		
	$\frac{0}{0}$			

高石市まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和2年度評価			
基本目標名	2. 地域が稼ぎ、働きやすい環境を整える	政策推進部・保健福祉部・土木部	
数値目標①			
市内就業者数 平成27年度:24,691人 → 令和6年度:25,500人			
数値目標②			
市内企業従業者数 平成28年度:18,889人 → 令和6年度:19,500人			
数値目標に関連する重要業績評価指標(KPI)達成率			
※色付け事業はコロナ影響あり	R2	最終目標 KPI	評価
【専門性を身につけるための資格取得支援】 資格取得支援制度の利用者数 (総合戦略P27掲載)	55% <u>11</u> 20	各年度 20人	委員意見にもあるように、コロナ禍の影響により事業所雇用などについては厳しい環境となり、全体的にコロナ禍の影響が大きいと考えられる。雇用側と求職者側ともに採用や求職活動の自粛など、慎重にならざるをえなかった。13のKPI事業の内、3つの事業が直接的なコロナ禍の影響を受けているが、間接的にはその他の事業も何かしら影響を受けているものと考えられる。その状況下でも、約7割のKPI事業が目標を達成していることを踏まえると、概ね達成していると評価してよい。 (委員意見) ・企業立地等促進制度の推進については、企業への低炭素に対する設備更新などを支援することによって、さらなる後押しを検討する余地はある。
【市内企業と就職希望者のマッチング支援】 事業を通じた就職者数 (総合戦略P27掲載)	66% <u>6</u> 9	各年度 9人	
【市内企業と就職希望者のマッチング支援】 事業の参加者数 (総合戦略P27掲載)	148% <u>148</u> 100	各年度 100人	
【企業立地等促進条例制度の推進】 企業立地等促進制度申請件数 (総合戦略P28掲載)	143% <u>10</u> 7	各年度 7件	
【企業立地等促進条例制度の推進】 企業立地等促進制度による認定事業者の市民雇用者数 (総合戦略P28掲載)	0% <u>0</u> 3	各年度 3件	
【創業支援】 創業件数 (総合戦略P29掲載)	64% <u>9</u> 14	各年度 14件	
【創業支援】 健康モニター登録者数 (総合戦略P30掲載)	470% <u>939</u> 200	各年度 200人	
【健康経営の促進】 健康のまちづくり協議会参加団体数 (総合戦略P30掲載)	111% <u>166</u> 150	190団体	
【人材バンクの活用】 人材バンクにおけるマッチング数 (総合戦略P31掲載)	195% <u>39</u> 20	各年度 20件	
【地方創生推進交付金に係るKPI】			
【地域資源のリノベーション】 本事業及び波及効果による既存ストックのまちづくり活用件数 (総合戦略P26掲載)	100% <u>1</u> 1	11件 ※令和2年度から令和6年度までの累積	

※上段 目標達成率
下段 実績値/目標値

【市内企業と就職希望者のマッチング支援】 事業を通じた就職者数 (総合戦略P27掲載)	400%	各年度 1人
	$\frac{4}{1}$	
【創業支援】 創業件数 (総合戦略P29掲載)	100%	各年度 1件
	$\frac{1}{1}$	
【創業支援】 リノベーションスクール等の勉強会や地域創 生人材支援講座等の参加者数 (総合戦略P29掲載)	105%	40件
	$\frac{21}{20}$	

高石市まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和2年度評価

基本目標名	3. いつまでも健康にすごせる環境を整える		保健福祉部	
数値目標①				
健康寿命 男性:平成27年度:80.31歳 → 令和6年度:82歳 女性:平成27年度:82.01歳 → 令和6年度:84歳				
数値目標②				
医療・介護連携による連携数 令和6年度:260件				
数値目標に関連する重要業績評価指標(KPI)達成率				
※色付け事業はコロナ影響あり	R2	最終目標 KPI	評価	
【健康づくり事業の充実】 健康ウォーキング参加者数 (総合戦略P40掲載)	107% <u>49,075</u> 46,000	50,000人 ※延べ人数	9つのKPI事業のうち、4つの事業がコロナ禍の影響を受け目標を達成できなかった。施設の閉鎖、説明会の規模縮小、周知機会の減少などにより、目標に到達しなかった。コロナ禍のもとでも、屋外でのウォーキングなどは健康二次被害の観点から推奨したため、参加者は減少しなかった。医療・介護の連携については、達成率が低いため、さらなる連携をめざし、さまざまな体制づくりの推進・強化を図っていく必要がある。この基本目標3については、コロナウィルス感染拡大の影響があったこともあるが、目標を達成していないKPI事業が多くなっている。来年度は、コロナウィルスの感染状況がどうなっているかはわからないが、コロナ禍での実施方法などを検討し、コロナ禍でも実施できるような手立てを考えなければならない。	
【健康づくり事業の充実】 健康づくり教室参加者数 (総合戦略P40掲載)	72% <u>2,457</u> 3,400	3,800人 ※延べ人数		
【高齢者も暮らしやすいまちづくりの推進】 ※具体策未定 (総合戦略P41掲載)		具体施策が決定後、KPIを設定		
【在宅医療介護連携の推進】 医療・介護連携がうまくいっていると感じている専門職の割合 (総合戦略P48掲載)	57% <u>40</u> 70	80%	(委員意見) ・市民の健康に対する意識が定着してきているように感じるが、行政は市民の意見などを取り入れ、さらに新しいことに取り組んでいき、近所で声掛けをし、誘い合い、参加できる環境づくりが必要である。 ・福祉バスの降車について、バス停での固定ポイントでの降車ではなく、ゾーンを設定し、その間で降りることができるといった対応ができれば利用価値が上がると思う。 ・若い方のかかりつけ医やケアマネージャーと接する機会をつくる必要がある。 ・地域包括ケアシステム実現の観点から社会福祉協議会との連携をより密にしていく必要がある。 ・コミュニティカフェのさらなる整備に向けて、自治会単位にとらわれずに開設していく必要がある。また、本来の目的に沿って、お年寄りだけでなく、幼児から高齢者までを対象に事業を進めていく必要がある。加えて、コミュニティカフェ事業の内容(補助対象など)を整理する必要がある。	
【コミュニティカフェの整備】 自治会でのコミュニティカフェの開設・実施件数 (総合戦略P49掲載)	92% <u>36</u> 39	51件		
【地方創生推進交付金に係るKPI】				
【健康づくり事業の充実】 健康ポイント事業参加者数 (総合戦略P40掲載)	81% <u>3,251</u> 4,000	4,000人		
【健康づくり事業の充実】 医療・介護給付費の抑制額 ※2022年度から (総合戦略P40掲載)		2億2,600万円		
【健康づくり事業の充実】 80～90歳代の健康ポイント事業参加者数 (総合戦略P40掲載)	85% <u>507</u> 600	600人		
【健康づくり事業の充実】 健康ポイント事業のボランティア数 (健康アンバサダー等の活躍人数) (総合戦略P40掲載)	162% <u>568</u> 350	800人		

※上段 目標達成率
下段 実績値/目標値

高石市まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和2年度評価			
基本目標名	4. 人が集い、住みたくなる環境を整える	教育部・政策推進部・土木部・総務部	
数値目標①			
20歳から39歳までの転入者数 平成30年度:1,153人 → 令和6年度:1,250人			
数値目標②			
60歳以上の転入者数 平成30年度:203人 → 令和6年度:250人			
数値目標に関連する重要業績評価指標(KPI)達成率			
※色付け事業はコロナ影響あり	R2	最終目標 KPI	評価
【学力向上に向けた学びの推進】 全国学力・学習状況調査の点数 (総合戦略P62掲載)		令和6年度まで に全国平均を 上回る	基本目標4については、教育関係のKPI事業では、学校閉鎖・分散登校、教員のコロナ対応に係る業務の増加など全体的にコロナ禍の影響を受けた。KPI達成率が目立って低い事業もあるが、コロナ禍の中、またタブレット端末の導入時期が年度途中にもかかわらず、ある程度の結果を残していると考えられる。固定資産税減免の住宅支援については、どれも目標を達成している。交通安全講習については、実施はなかったものの、代替でリモート講習、紙芝居やビデオによる講習を実施しており、一定、評価できる。19のKPI事業のうち、9つがコロナ禍の影響により、事業の縮小や未実施などになったが、その中でも別の方法を模索し、実施している事業もあることから、一定評価できる。教育関係のKPI事業の目標については、達成できていないものが多いが、タブレット端末によるKPIの設定が多く、次年度は年度当初からタブレットを使用することから、数値改善に期待できる。
【学力向上に向けた学びの推進】 全国学力・学習状況調査の児童・生徒質問紙調査のうち、「授業の内容が良く分かる」と回答した割合 (総合戦略P62掲載)	97%	85%	
	77.9 80		
【学力向上に向けた学びの推進】 全国学力・学習状況調査の児童・生徒質問紙調査のうち、「これまでに受けた授業で、コンピューターなどのICTをほぼ毎日使用した」と回答した割合 (総合戦略P62掲載)	(小)16% (中)12%	80%	
	(小)6.5 40		
	(中)5.1 40		
【学力向上に向けた学びの推進】 タブレットを活用した授業時数 小学校・中学校とも 令和6年度:週15時間/クラスごと (総合戦略P62掲載)	(小)17% (中)5%	15%	
	(小)1.7 10		
	(中)0.5 10		
【英語教育の推進】 英語能力判定テスト3級レベル (中学3年生)の合格者数割合 (総合戦略P63掲載)	108%	55%	
	49 45		
【地域活性化ブランド戦略による魅力の発信・発掘の強化】 高石シーサイドフェスティバルの来場者数 (総合戦略P64掲載)	— 39,500	41,500人	
【地域活性化ブランド戦略による魅力の発信・発掘の強化】 高石市ホームページ閲覧数 (年間総ページ閲覧数) (総合戦略P64掲載)	183% 3,326,741 1,815,000	2,206,000人	
【関西国際空港を拠点とした広域的なPRの取組みの推進】 市内宿泊者数 (総合戦略P64掲載)	60% 34,269 57,000	96,000人 ※延べ人数	
【海辺の地域活性化事業】 ※事業の内容が固まり次第設定 (総合戦略P65掲載)		事業の内容が 固まり次第設定	
【空き家バンク制度の利用促進】 空き家バンクでの契約成立件数 (総合戦略P66掲載)	110% 22 20	各年度20件	

※上段 目標達成率
下段 実績値/目標値

※色付け事業はコロナ影響あり	R2	最終目標 KPI	評価
【二・三世代同居近居支援】 固定資産税の軽減措置制度利用件数 (総合戦略P66掲載)	131% <u>92</u> 70	各年度70件	(委員意見) ・テレワークセンター設置などの事業実施時には、事前に将来的なニーズについての調査を行う必要がある。 ・ヘルメット講習会の実施については、コロナ禍を踏まえると対面方式だけでなく、ウェブ方式での実施も視野に入れる必要がある。
【子育て世帯への住宅支援】 固定資産税の軽減措置制度利用件数 (総合戦略P67掲載)	110% <u>132</u> 120	各年度120件	
【市内企業従事者への住宅支援】 固定資産税の軽減措置制度利用件数 (総合戦略P67掲載)	113% <u>34</u> 30	各年度30件	
【安全・安心なまちづくりの推進 ①交通安全対策の推進】 自転車用ヘルメット購入補助数 (総合戦略P68掲載)	52% <u>156</u> 300	※補助件数精査中により決定 次第KPIを設定	
【安全・安心なまちづくりの推進 ①交通安全対策の推進】 交通安全講習の参加者数 (総合戦略P68掲載)	— <u>—</u> 3,000	各年度 3,000人	
【安全・安心なまちづくりの推進 ①交通安全対策の推進】 交通安全施設(自転車レーン) の延伸距離※R3.4に実施予定 (総合戦略P68掲載)	— <u>—</u> —	550m ※令和2年度から令和6年度までの累積	
【安全・安心なまちづくりの推進 ②防災・減災対策の推進】 多様な災害や場面に応じた新たな 訓練の種類 (総合戦略P68掲載)	113% <u>9</u> 8	12種類	
【安全・安心なまちづくりの推進 ③防犯対策の推進】 ICタグの小学生所持率 (総合戦略P69掲載)	109% <u>87</u> 80	100% ※全小学生が所持	
【駅周辺リノベーション活性化事業】 ※事業の内容が固まり次第設定 (総合戦略P69掲載)		事業の内容が固まり次第設定	

※上段 目標達成率
下段 実績値/目標値

地方創生推進交付金KPI(DMO)

重要業績評価指標 (KPI) 達成率			
※色付け事業はコロナ影響あり	R2	KPI	説明
【関西国際空港を拠点とした広域的なPRの取組みの推進】 市内宿泊者数 (総合戦略P64掲載)	60%	53,613人 (H30) →96,000人 (R6年度) ※延べ人数	高石市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲載しているKPI。(再掲)
	<u>34,269</u> 57,000		
泉州の訪日旅行者数	※コロナの影響により、見込みがほとんど立たないため、集計のための業者委託をしていない	1, 590, 000 (H29) →4, 200, 000人 (R4)	本事業は、関西国際空港を利用する訪日旅行者等に、泉州9市4町を回遊してもらうことを目的としており、泉州地域の訪日旅行者数は、本事業の目的に対する効果を直接的に測れるものである。“Docomo InsightMarketing”データより算出する。
	<u>3,180,000</u>		
泉州の来訪者満足度	109%	5.2ポイント (H29) →7ポイント (R4)	満足度が高ければ、再訪や友人等への紹介、SNS等での情報発信が見込めることから、観光客の満足度の推移を測定するために設定している。関西国際空港において独自の訪日旅行者アンケートを実施し、泉州訪問者の泉州での満足度の平均値を算出する。
	<u>6.2</u> 5.7		
泉州の延べ宿泊者数	大阪府集計中	680, 000人 (H29) →1, 800, 000人 (R4)	宿泊者数の増加は、地域の消費額の向上に大きな影響を与えるものであり、泉州地域への旅行者と地域消費額を関連させる指標である。“Docomo InsightMarketing”データおよび宿泊旅行統計調査(観光庁)の調査票情報より、泉州地域内の市町別の外国人宿泊者数を合計し算出する。
	大阪府集計中 1,370,000		
泉州での一人当たり旅行消費額	※コロナの影響により、見込みがほとんど立たないため、集計のための業者委託をしていない	510億円 (H29) →1, 347億円 (R4)	訪日旅行者による宿泊や観光、飲食に伴う消費動向を測定するために設定している。関西国際空港において独自の訪日旅行者アンケートを実施し、「泉州での一人当たり旅行消費額」の集計結果に“Docomo InsightMarketing”データによる「泉州の訪日旅行者数」を乗じて算出する。
	<u>1,001</u>		
評価			
コロナ禍で航空業界は大打撃を受け来訪者が激減した。これは、上記DMOのKPIに大きく影響しており、評価するのは難しい。			